

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	パソコン実習		授業形態	実習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		有	授業時間数	20 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	大圖 由理	佐野 留美子	授業回数	10 回
	佐野 留美子		成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法	株式会社の IT 事業部において、パソコン教室のインストラクターとしてパソコン教室の教室運営業務に従事した。 その経験を活かし、より実践的な指導・解説を行っている。			
授業目的 到達目標	【授業目的】業務上必要となる Excel 操作の基本知識を身につける。 【到達目標】効果測定で表作成ができる。			
授業内容	回 01～05: タイピング・Word の基本操作 06: Word 問題演習 07～09 : Excel の基本操作 10 : Excel 問題演習		回	
準備学習等	特になし。			
テキスト 参考文献	大原出版『PCP テキスト パソコン実習』			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	キャリア教育		授業形態	実習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	15 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	関口 洋子 西海土 剛		授業回数	15 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的	【目的】就職への意識を高め、活動準備を行う			
到達目標	【目標】履歴書完成、面接の入退室、自己 PR ができるようになる			
授業内容	回 01:就職ガイダンス 02:自己分析 03:自己 PR① 04:自己 PR② 05:履歴書作成① 06:履歴書作成② 07:企業研究① 08:企業研究② 09:企業研究③ 10:入退室の仕方① 11:入退室の仕方② 12:模擬面接① 13:模擬面接②		回 14:模擬面接③ 15:模擬面接④	
準備学習等	特になし。			
テキスト 参考文献	随時資料配付			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	ビジネスマナー		授業形態	実習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	15 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	公務員担当者全員		授業回数	15 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】電話応対、接遇などのビジネスマナーを身につけさせる。 【到達目標】効果測定に合格させる。			
授業内容	回 01: 電話応対の基本 02: 電話のかけ方 03: 電話の受け方 04: 電話のかけ方（説明会予約） 05: 電話のかけ方（試験予約） 06: 電話応対ロールプレイング① 07: 電話応対ロールプレイング② 08: 会社訪問のマナー 09: 身だしなみ 10: 立ち方・お辞儀・座り方		回 11: 歩き方・姿勢 12: 会社訪問ロールプレイング 13: 敬語① 14: 敬語② 15: 効果測定	
準備学習等	テキストの内容確認。ロールプレイングによる実技演習。			
テキスト 参考文献	大原出版『ビジネスマナー』			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	数的推理		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員の有無		無	授業時間数	30 時間
科目教員	教員名		単位数	2 単位
	駒沢 裕喜 中村 洋介 筒井 悠麻 中村 彩乃		授業回数	30 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】基礎授業、過去問演習を通じて、本試験で得点する能力を高める。 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01:方程式 02:整数・計算パズル 03:割合と比 04:速さ 05:仕事算 06:場合の数、確率 07～20:問題演習 21～30:模擬試験解説		回	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『数的推理 問題編』 『数的推理 解答編』 『数的処理 スタンダード問題集』 『数的処理 I・II 実戦問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	判断推理		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	30 時間
科目教員	教員名		単位数	2 単位
	駒沢 裕喜 中村 洋介 筒井 悠麻 中村 彩乃		授業回数	30 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】基礎授業、過去問演習を通じて、本試験で得点する能力を高める。 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01: 論理 02: 集合の要素の個数 03～04: 順序の決定 05～06: 対応 07～08: 位置と方位 09: 勝ち抜け、カードゲーム、ウソの発言 10: 推理・手順、暗号		回 11～20: 問題演習 21～30: 模擬試験解説	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『判断推理 問題編』 『判断推理 解答編』 『数的処理 スタンダード問題集』 『数的処理 I・II 実戦問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	空間把握		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	20 時間
科目教員	教員名		単位数	1 単位
	駒沢 裕喜 中村 洋介 筒井 悠麻 中村 彩乃		授業回数	20 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標		【授業目的】基礎授業、過去問演習を通じて、本試験で得点する能力を高める。 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。		
授業内容		回 01:折り紙、回転の軌跡 02:正多面体・展開図 03:平面図形の構成、サイコロ 見取り図と投影図・積木 04:立体の切断・回転体 05:一筆書き 06～09:平面図形の計量 10:立体図形の計量 11～15:問題演習 16～20:模擬試験解説	回	
準備学習等		各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習		
テキスト 参考文献		大原出版『図形・資料解釈 問題編』 『図形・資料解釈 解答編』 『数的処理 スタンダード問題集』 『数的処理Ⅰ・Ⅱ 実戦問題集』 答案練習問題		
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	資料解釈		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	10 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	駒沢 裕喜 中村 洋介 筒井 悠麻 中村 彩乃		授業回数	10 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】 演習・模擬試験を通じた、応用力の獲得 【到達目標】 本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01:実数・割合 02:構成比 03:指数・増加率 04:いろいろな資料 05～10: 模擬試験解説		回	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解するこ。と 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『図形・資料解釈 問題編』 『図形・資料解釈 解答編』 『数的処理 スタンダード問題集』 『数的処理 I・II 実戦問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	文章理解		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	30 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	2 単位
	小田 悟 竹田 泰隆		授業回数	30 回
	駒沢 裕喜 中村 彩乃		成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
	永井 航 荒川 晃生 筒井 悠麻			
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】基礎授業、過去問演習を通じて、本試験で得点する能力を高める。 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01: 内容把握問題 02: 文章整序問題 03: 空欄補充問題 04～10: 問題演習 21～30: 模擬試験解説			
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『文章理解 テキスト』 『文章理解 実戦問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	政 治		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	30 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	2 単位
	竹田 泰隆 荒川 晃生		授業回数	30 回
	永井 航 小田 悟		成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】基礎授業、過去問演習を通じて、本試験で得点する能力を高める。 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01:政治の基本概念、政治制度論 02:日本国憲法の特色、基本的人権総論、 包括的基本権、平等権、精神的自由権 03:経済的自由権、人身の自由、社会権 04:能動的権利と受益権、憲法改正の手続 国会の機構と運営 05:内閣の機構と運営 06:裁判所の機構と運営 07:地方自治 08:政治過程論 09:総まとめ試験 10～30: 模擬試験解説		回	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『政治 テキスト』 『政治 実戦問題集』 『社会科学 スタンダード問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	経 済		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	20 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	竹田 泰隆 荒川 晃生 永井 航 小田 悟		授業回数	20 回
	成績評価方法		試 験 80% 授業態度 20%	
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標		【授業目的】基礎授業、過去問演習を通じて、本試験で得点する能力を高める。 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。		
授業内容	回 01:経済社会の変容と経済体制、現代の企業 02:現代の市場 03:国民所得、経済成長と景気循環 04:通貨制度と金融政策 05:財政制度と財政政策 06:貿易と外国為替 07:日本経済の動向 08:国際経済の動向 09:総まとめ試験 10～20:模擬試験解説		回	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『経済 テキスト』 『経済 実戦問題集』 『社会科学 スタンダード問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	社会時事		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	10 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	竹田 泰隆 荒川 晃生 永井 航 小田 悟		授業回数	10 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】基礎授業、過去問演習を通じて、本試験で得点する能力を高める。 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01:労働問題 02:社会保障 03:環境問題 04:国際関係 05:社会理論 06:総まとめ試験 07～10:模擬試験解説		回	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『社会 テキスト』 『社会 実戦問題集』 『社会科学 スタンダード問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	日本史		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	20 時間
科目教員	教員名		単位数	1 単位
	竹田 泰隆 小田 悟 荒川 晃生		授業回数	20 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】 演習・模擬試験を通じた、応用力の獲得 【到達目標】 本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01:旧石器文化・縄文文化・弥生文化、 大和政権と古墳文化、聖徳太子の政治と 飛鳥文化、大化の改新と白鳳文化、 律令体制の完成と天平文化 02:平安時代と国風文化 03:鎌倉時代 04:室町時代 05:封建社会の確立 06:文治政治と元禄文化、幕藩体制の動揺 07:幕末、明治維新と文明開化、 立憲体制の成立		回 08:日清・日露戦争と資本主義経済の発展、 近代文化の発展、第一次世界大戦と戦後の 外交 09:第二次世界大戦と日本、GHQ の統治時代、 1950 以降の日本 10～20: 模擬試験解説	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解する。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『日本史 テキスト』 『日本史 実戦問題集』 『人文科学 スタンダード問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	世界史		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	20 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	竹田 泰隆 小田 悟 荒川 晃生		授業回数	20 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】 演習・模擬試験を通じた、応用力の獲得 【到達目標】 本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01: 中国史（1）、中国史（2） 02: 中国史（3） 03: 古代地中海世界、中世ヨーロッパ 近代ヨーロッパの誕生 04: 16～18 世紀のヨーロッパ、 アメリカ独立革命・産業革命 05: フランス革命とナポレオン、ウィーン体制 下の欧米、ウィーン体制の崩壊、19 世紀後 半の欧米 06: 帝国主義と列強諸国、第一次世界大戦とロ シア革命 07: ヴェルサイユ体制、アジアの民族運動、第 二次世界大戦		回 08: 第二次世界大戦後の世界 09: 古代文明、周辺諸国の動向、 イスラム社会 10～20: 模擬試験解説	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『世界史 テキスト』 『世界史 実戦問題集』 『人文科学 スタンダード問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	地 理		授業形態	演習
			必選の別	選択
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	20 時間
科目教員	教員名		単位数	1 単位
	竹田 泰隆 小田 悟 荒川 晃生		授業回数	20 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】 演習・模擬試験を通じた、応用力の獲得 【到達目標】 本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01: 地形 02: 世界の気候・植生・土壌、地図の特徴と 利用 03: 食糧の生産と消費 04: エネルギー資源と原料資源、工業化と工業 地域、村落と都市、人口の地域的特色、国土と 住民、交通・通信と貿易、世界の環境問題 05: 日本の国土・人口・産業 06: アジア、アフリカ		回 07: ヨーロッパ、ロシアと周辺諸国、アング ロアメリカ、ラテンアメリカ、オセアニア 08～20: 模擬試験解説	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『地理 テキスト』 『地理 実戦問題集』 『人文科学 スタンダード問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	生物・化学		授業形態	演習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	20 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位
	駒沢 裕喜 中村 洋介 筒井 悠麻 中村 彩乃		授業回数	20 回
	成績評価方法		試 験 80% 授業態度 20%	
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】演習・模擬試験を通じた、応用力の獲得 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。			
授業内容	回 01: 生体の構造 02: 生体内の代謝 03: 生殖と発生・遺伝と変異 04: 刺激の受容と反応 05: 内部環境の向上性と調節① 06: 内部環境の向上性と調節② 07: 生物の集団・生物の進化と系統 08: まとめ試験 09～20: 模擬試験解説		回	
準備学習等	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習			
テキスト 参考文献	大原出版『生物 テキスト』 『生物 実戦問題集』 『自然科学 スタンダード問題集』 答案練習問題			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科			
		学年	1 年次			
科目名	物理・地学		授業形態	演習		
			必選の別	必修		
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	20 時間		
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	1 単位		
	駒沢 裕喜 中村 洋介 筒井 悠麻 中村 彩乃		授業回数	20 回		
			成績評価方法	試験 80% 授業態度 20%		
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法						
授業目的 到達目標	【授業目的】演習・模擬試験を通じた、応用力の獲得 【到達目標】本試験レベルの問題が解ける。					
授業内容	回 01:地球の姿と動く大地 02:岩石・大気と海洋① 03:大気と海洋② 04:太陽系と宇宙の構造 05:地球と人類 06:まとめ試験 07～20:模擬試験解説	回				
準備学習等	各回の授業の要点を整、内容を理解すること。 答案練習で出題された範囲の見直し、復習					
テキスト 参考文献	大原出版『地学 テキスト』 『生物 実戦問題集』 『自然科学 スタンダード問題集』 答案練習問題					
備 考						

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	公務員試験対策（対面）		授業形態	実習
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	80 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	5 単位
	公務員担当者全員 就職担当者全員		授業回数	80 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】身だしなみ、書類の準備、受験先分析、質問対応など細部に渡る面接指導 【到達目標】面接試験に合格できる実力の練成			
授業内容	回 01: 面接試験の傾向と対策 02: 自己分析 03: 自己 P R 04: 志望動機と官庁研究 05: 面接試験・官庁訪問 06～80: 面接試験対策 ・ 質問の受け答えだけでなく、身だしなみ・入退室なども含む総合的な面接練習 ・ 各個人の受験先別面接カードの作成と添削 ・ 過去の面接試験情報からの傾向分析 ・ 受験先についての疑問に対する、受験先別担当者との個別面談等のきめ細やかな面接対策を行い、面接試験に合格できる実力を養う。	回		
準備学習等	学校で指導員による面接練習を受ける前に、自主練習を自宅で行うこと。			
テキスト 参考文献	大原出版『テキスト 面接試験対策』			
備 考				

		学科	公務員専攻オンライン学科	
		学年	1 年次	
科目名	公務員試験対策（通信）		授業形態	講義
			必選の別	必修
実務経験のある教員による科目の有無		無	授業時間数	100 時間
科目教員	教員名	実務経験教員	単位数	6 単位
	公務員担当者全員 就職担当者全員		授業回数	100 回
			成績評価方法	試 験 80% 授業態度 20%
実務経験教員の経歴と授業内容への反映方法				
授業目的 到達目標	【授業目的】身だしなみ、書類の準備、受験先分析、質問対応など細部に渡る面接指導 【到達目標】面接試験に合格できる実力の練成			
授業内容	回 01: 面接試験の傾向と対策 02: 自己分析 03: 自己 P R 04: 志望動機と官庁研究 05: 面接試験・官庁訪問 06～100: 面接試験対策 ・ 質問の受け答えだけでなく、身だしなみ・入退室なども含む総合的な面接練習 ・ 各個人の受験先別面接カードの作成と添削 ・ 過去の面接試験情報からの傾向分析 ・ 受験先についての疑問に対する、受験先別担当者との個別面談等のきめ細やかな面接対策を行い、面接試験に合格できる実力を養う。			
準備学習等	自主練習を自宅で行うこと。			
テキスト 参考文献	大原出版『テキスト 面接試験対策』			
備 考				